

宮城県に於ける弥生時代の住居跡・石器・埋葬址集成

小川 淳一

1

宮城県の弥生時代研究は、山内清男の「石器時代にも稻あり」（山内：1925）に端を発して以来、既に、半世紀以上の歴史的変遷を経てきた。戦後、伊東信雄等を中心とした調査・研究の結果、今日、東北地方南部の弥生時代は、稻作農耕を基盤にして順調に発展してきたと把握されている（伊東：1950・1957・1970、伊藤：1966）。そして、近年の相次ぐ、古墳時代前期の方形周溝墓の発見（現在、5遺跡）は、当地に於ける弥生時代の社会の内的発展の所産であることを実証化しているとする理解が提示されている現状である。

筆者は、ここで、宮城県に於ける弥生時代の基本的な社会構造把握のための基礎的作業として、既存の文献を中心にして、社会構造把握のために関係する遺跡の地名表を作成することにしたい。ここで言う、関係遺跡とは、社会構造把握のための基本的分析視点としての、①集落論的視点 ②生産用具論的視点 ③埋葬形態論的視点に関連する遺跡である。

2

① 集落跡（表1、付図）

宮城県の弥生時代の遺跡数は、現在、約300ヶ所確認されている（宮城県教委：1976）が、集落跡として全面調査の実施されたものは存在しない。ここでは、住居跡の検出されたものについて集成した。十三塚式期と天王山式期の竪穴住居跡である。

表1

| 遺跡名 | 所 在 地 | 立 地 | 時 期 | 形 态 | 文 献 |
|--------|----------|-----|-------|--|-----|
| 十三塚遺跡 | 名取市手倉田 | 丘 陵 | 十三塚式期 | 竪 穴 住 居 プラン——3.9m×4.4mの楕円形 炉——住居中央部 主柱穴——5本 壁柱穴——8本 | 42 |
| 上ノ原A遺跡 | 一迫町川口乳母沢 | 丘 陵 | 天王山式期 | 竪 穴 住 居 プラン——4m×4.2mの馬蹄形 炉——焼面三ヶ所 柱 穴——Pit 5個 板壁材（炭化材） | 47 |

② 生産用具（表2、付図）

弥生時代の生産用具（労働手段としての労働用具のうちの「生産の筋骨系統」を言う）として、磨製石器類、木製農耕具類、鉄器類を主要なものとして考えているが、宮城県では、木製品の検出例は皆無であり、鉄器としては、鳴瀬町寺下団貝塚出土の鉄製鋸頭が1例（加藤：19

68) のみであるため、ここでは、弥生系磨製石器類（石庖丁、蛤刃石斧、片刃石斧等）を中心として集成した。また、当地に於いて、弥生時代に特有とされているアメリカ式石鏃も加えた。

各形態別の遺跡数は、石庖丁（49遺跡）、蛤刃石斧（10遺跡）、片刃石斧（10遺跡）、石ノミ形石斧（2遺跡）、石鍬（4遺跡）、有角石斧（6遺跡）、磨製石剣（1遺跡）、アメリカ式石鏃（24遺跡）である。次に、所属時期の判明するものを見ると、石庖丁は大泉式期（2遺跡）、柵形圓式期（1遺跡）、蛤刃石斧は大泉式期（1遺跡）、柵形圓式期（2遺跡）、片刃石斧は大泉式期（2遺跡）、柵形圓式期（1遺跡）、石鍬は大泉式期（1遺跡）、柵形圓式期（1遺跡）となっている。このことから、宮城県では、弥生系磨製石器類は大泉式期から、ほぼ出現することが知られる。しかし、発掘例の僅少さから、南小泉遺跡（伊東：1950）に代表される柵形圓式期の石器の量的増加は、現時点では、追証できない。

③ 埋葬形態（表3 付図）

埋葬形態は、社会的意識諸形態の表出形態であり、人間集団の社会関係を表出するものである。東北地方の弥生時代の埋葬形態は、基本的に、再葬墓（小豎穴墓）・土器棺墓・土壙墓に分類されている（伊藤：1961、柴田：1972）。

宮城県の各形態は、再葬墓（1遺跡—棚倉式期）、土器棺墓（4遺跡—柵形圓式期（2）、十三塚式期（1）、天王山式期（1））、土壙墓（1遺跡—大泉式期）となっている。以上のことから、宮城県では、柵形圓式期以降に、土器棺墓が増加することが指摘される。

3

宮城県の弥生時代の社会把握のために、関連遺跡の地名表を作成した訳であるが、具体的な発掘調査の例が少ないことから、詳細な実態は不明な点が多いようである。今後、実測図等の図版を付けて、新たに集成を行ないたい。末尾になるが、宮城県文化財保護課丹羽茂氏、阿部博志氏に御教示頂いたことを感謝いたします。
(1979. 3)

〈参考文献〉

- 山内清男（1925）「石器時代にも稻あり」『人類学雑誌』第40巻第5号
- 伊東信雄（1950）「仙台市内の古代遺跡」『仙台市史』3
- 伊東信雄（1957）「古代史」『宮城県史』1
- 伊東信雄（1970）「稻作の北進」『古代の日本』8
- 伊東玄三（1966）「東北」『日本の考古学』III
- 宮城県教委（1976）「宮城県遺跡地名表」『宮城県文化財調査報告書』第46集
- 加藤 孝（1968）「宮戸島貝塚寺下地区出土品に見られる弥生式文化」『仙台湾周辺の考古学的研究』
- 伊藤玄三（1961）「東北日本における弥生時代の墓制」『文化』第25巻第3号
- 柴田俊彰（1972）「弥生時代後期における共同体変質過程に関する一試論」『福大考古研研究紀要』第2冊

表2 宮城県の弥生時代石器出土遺跡集成

| 番号 | 遺跡名 | 所在地 | 立地 | 出土土器 | 出土石器 | 所属時期 | 文献 |
|----|--------|----------|------|-------------|--|------|-------|
| 1 | 矢越遺跡 | 白石市小原矢越 | 段丘 | | アメリカ式石鎌 | | 32 |
| 2 | 大柳前遺跡 | 大平大柳前 | 沖積地 | | アメリカ式石鎌 | | 筆者管 |
| 3 | 田中遺跡 | 大鷗沢田中 | 々 | | 石庵丁 | | 6・32 |
| 4 | 梅田遺跡 | 梅田 | 々 | | 石庵丁 | | 6・32 |
| 5 | 前山遺跡 | 大平前山 | 丘陵麓 | | アメリカ式石鎌 | | 32 |
| 6 | 弥陀内遺跡 | 弥陀内 | 沖積地 | | 石庵丁 | | 6・32 |
| 7 | 荒井遺跡 | 福岡深谷荒井 | 台地 | 大泉式 | 石庵丁 アメリカ式石鎌 | | 6・32 |
| 8 | 松田遺跡 | 々々々松田 | 々 | | アメリカ式石鎌 | | 17・32 |
| 9 | 郡山橋出土 | 郡山 | 河川 | | 石庵丁 | | 32 |
| 10 | 河原囲遺跡 | 丸森町金山河原田 | 丘陵麓 | | 磨製石劍 | | 6 |
| 11 | 伊手遺跡 | 下梅ヶ作 | 谷底平野 | | 石庵丁 | | 4 |
| 12 | 雁歌遺跡 | 雁歌 | 沖積地 | | 石庵丁 | | 6 |
| 13 | 寺内作田遺跡 | 寺内作田 | 丘陵斜面 | | 石庵丁(4) | | 6 |
| 14 | 羽山遺跡 | 羽山 | 々 | | 石庵丁 | | 6 |
| 15 | 大門前遺跡 | 館矢間大間前 | 沖積地 | | 石庵丁 片刃石斧 | | 6 |
| 16 | 塚合遺跡 | 々々塚合 | 自然堤防 | 大泉式 | 石庵丁 | | 8・15 |
| 17 | 小佐田遺跡 | 小佐田(弓目木) | 丘陵中腹 | | 石庵丁 | | 6 |
| ⑯ | 鱸沼遺跡 | 角田市野田鱸沼 | 丘陵斜面 | 大泉式 | 磨製石斧(2) 大型蛤刃石斧(1) 片刃石斧(1) 石ノミ形石斧(1) 石鍬(1) 石庵丁(1) 石匙・石鎌 石鉤・石錐・凹石 | 大泉式期 | 15 |
| ○ | 西根金神出土 | 々 | | | 石庵丁 | | 6 |
| 19 | 一の沢遺跡 | 山元町坂元上平 | 台地 | | 石庵丁 | | 5 |
| 20 | 館下遺跡 | 々々館下 | 々 | | 石庵丁 | | 33 |
| 21 | 清水遺跡 | 山下小平浅水 | 丘陵斜面 | | 石庵丁 | | 33 |
| 22 | 北経塚遺跡 | 々々々北 | 丘陵 | | 石庵丁 | | 5 |
| 23 | 中原西遺跡 | 亘理町吉田中原 | 丘陵斜面 | 十三塚式 | 石庵丁 | | 29 |
| ㉔ | 宮前遺跡 | 々々宮前 | 丘陵 | 餅形圓・十三塚天王山式 | 石庵丁 アメリカ式石鎌 | | 32 |
| 25 | 館南囲遺跡 | 館南 | 台地 | | 石庵丁 | | 6・29 |
| 26 | 石間神社遺跡 | 逢隈下郡石間 | 丘陵斜面 | | 石庵丁(3) | | 29 |
| 27 | 大森山遺跡 | 々々大森山 | 々 | | 石庵丁(4) | | 6・29 |
| 28 | 小松堂遺跡 | 堤の内ハッ入 | 丘陵中腹 | | 石庵丁 | | 29 |

| 番号 | 遺跡名 | 所在地 | 立地 | 出土土器 | 出土石器 | 所属時期 | 文献 |
|----|---------|------------|------|---------------|--|-------|--------------|
| ㉙ | 大山遺跡 | 蔵王町円田大山 | 丘陵斜面 | 円田式 | アメリカ式石鏃 | 円田式期 | 14 |
| 30 | 藏本遺跡 | 村田町閑場藏本 | 夕 | 辯形圓・十三塚式 | アメリカ式石鏃 | | 40 |
| 31 | 入遺跡 | 夕小泉入 | 夕 | 円田式 | 石庵丁 | | 40 |
| 32 | 山ノ入遺跡 | 夕夕山ノ入 | 丘陵 | 円田・天王山式 | アメリカ式石鏃 | | 40 |
| ㉩ | 北沢遺跡 | 夕北沢 | 丘陵中腹 | 円田式 | 石鏃・石匙・石錐 | 円田式期 | 44 |
| ㉪ | 寺後遺跡 | 柴田町本船迫寺後 | 丘陵端 | 円田式 | 大型蛤刃石斧 | | 34 |
| 35 | 上川名貝塚 | 夕入間田竹ノ内 | 丘陵 | | 石庵丁 | | 6 |
| ㉫ | 葉坂戸ノ内遺跡 | 夕葉坂戸ノ内 | 丘陵麓 | | 石庵丁 | | 22 |
| 37 | 長岡遺跡 | 岩沼市長岡三色吉台 | 丘陵斜面 | 円田・十三塚式 | 石庵丁 | | 6・24 |
| 38 | 宿前遺跡 | 名取市愛島市目宿前 | 丘陵麓 | | 片刃石斧 | | 39 |
| ㉬ | 宮下遺跡 | 夕夕笠島宮下 | 丘陵斜面 | 円田・天王山式 | 石庵丁 アメリカ式石鏃 | | 28 |
| 40 | 泉遺跡 | 夕夕泉 | 丘陵 | 大泉～天王山式 | 石庵丁 アメリカ式石鏃 | | 16 |
| ㉧ | 西野田遺跡 | 夕夕塩手西野田 | 夕 | 大泉～天王山式 | 石庵丁(2) 大型蛤刃石斧(2) 扁平片刃石斧(1) 石鍬(5) 敲石・磨石・凹石 石皿・剥片石器 | | 26 |
| 42 | 飯野坂遺跡 | 夕植松～小豆島 | 丘陵 | 福浦島下層 辯形圓式 | 石庵丁 | | 11 |
| 43 | 野田山遺跡 | 夕愛島塩手野田山 | 兵陵斜面 | | 石庵丁 | | 6 |
| ㉩ | 今熊野遺跡 | 夕北台・南台・鴻ノ巣 | 丘陵 | 十三塚・天王山式 | 石庵丁 アメリカ式石鏃 | | 24 |
| ㉫ | 清水遺跡 | 夕田高清水 | 自然堤防 | | 石庵丁(2) 蛤刃石斧・アメリカ式石鏃 | | 27・38 |
| 46 | 十三塚遺跡 | 夕手倉田 | 丘陵 | 大泉～十三塚式 | 石庵丁・片刃石斧 アメリカ式石鏃・石鍬 | | 42 |
| ○ | 植松出土 | 夕 | | | 石庵丁 | | 6 |
| ○ | 北台出土 | 夕 | | | 石庵丁 | | 6 |
| ○ | 笠島出土 | 夕 | | | 石庵丁(4) | | 6 |
| ㉧ | 船渡前遺跡 | 仙台市山田船渡前 | 自然堤防 | 大泉式 | 石庵丁(1) 扁平片刃石斧(2) 石鏃・石錐・石匙 石皿・敲石・凹石 | 大泉式期 | 41 |
| 48 | 大野田遺跡 | 夕大野田袋折 | 沖積地 | | 石庵丁 | | 6 |
| 49 | 藤田新田遺跡 | 夕藤田新田 | 砂堆 | 辯形圓式 | 石庵丁(3) | | 6 |
| ㉩ | 南小泉遺跡 | 夕越見塚一丁目 | 沖積地 | 大泉～天王山式 | 石庵丁(2) 棒状蛤刃石斧 扁平片刃石斧 石ノミ形石斧 有角石斧 四頭石斧 石鏃・石鍬・石匙 アメリカ式石鏃・石錐・石皿・凹石 | 辯形圓式期 | 3・6 35・43 |
| ㉪ | 多賀城跡五万崎 | 多賀城市市川五万崎 | 丘陵 | 辯形圓・十三塚式 | 石庵丁(2) | | 44 |
| 52 | 辯形圓貝塚 | 夕大代 | 砂堆 | 辯形圓式 | 大型蛤刃石斧 | 辯形圓式期 | 1 |

| 番号 | 遺跡名 | 所在地 | 立地 | 出土土器 | 出土石器 | 所属時期 | 文献 |
|----|--------|------------|------|----------|------------------------|---------|-------|
| 53 | 土浜A貝塚 | 七ヶ浜町清水土浜 | 海岸低地 | 寺下圓式 | 棒状蛤刃石斧 | | 12 |
| 54 | 二月田貝塚 | 吉田浜二月田 | 丘陵麓 | 樹形圓式 | 石庵丁・片刃石斧 | | 12 |
| 55 | 福浦島貝塚 | 松島町松島福浦島 | 島山興 | 福浦島下層式 | 有角石斧 | | 12 |
| 56 | 寺下圓貝塚 | 鳴瀬町室戸里浜 | 丘陵麓 | 寺下圓式 | 蛤刃石斧 | | 12 |
| 57 | 俵庭遺跡 | 河南町北村海上 | 丘陵斜面 | | アメリカ式石鎌 | | 丹羽氏教示 |
| 58 | 沼津貝塚 | 石巻市沼津出外八幡山 | 丘陵 | 大泉式 | 石庵丁・アメリカ式石鎌 | | 20・36 |
| 59 | 要害遺跡 | 大和町落合松坂 | 丘陵斜面 | | 石庵丁・有角石斧 | | 31 |
| 60 | 深谷遺跡 | 大郷町大松沢 | 丘陵 | | 石庵丁 | | 6 |
| 61 | 一の関遺跡 | 色麻町一の関遠南 | 丘陵 | 大泉・天王山式 | アメリカ式石鎌 | | 48 |
| ○ | 西小野田出土 | 小野田町 | | | 有角石斧 | | 6 |
| 62 | 小池裏遺跡 | 宮崎町米泉小池裏 | 台地 | 十三塚・天王山式 | 有角石斧 | | 21 |
| 63 | 上の原遺跡 | 孫沢上の原 | 丘陵斜面 | 大泉～天王山式 | 棒状刃石斧 | | 21 |
| 64 | 東山遺跡 | 島嶋東山園 | 丘陵端 | 大泉式 | アメリカ式石鎌 | | 21 |
| 65 | 天王裏遺跡 | 孫沢上原 | | 天王山式 | アメリカ式石鎌 | | 21 |
| 66 | 苔ノ谷池遺跡 | 古川市長岡苔谷地 | 丘陵 | | 石庵丁 | | 6・13 |
| 67 | 下蝦沢遺跡 | 小野下蝦沢 | 丘陵斜面 | 天王山式系 | 扁平片刃石斧・石鏃 アメリカ式石鎌 | | 13 |
| 68 | 萩田遺跡 | 高清水町上萩田 | 台地 | 大泉式 | 扁平片刃石斧 | | 18 |
| 69 | 嘉倉貝塚 | 築館町玉沢嘉倉 | 孫沢上原 | 大泉・樹形圓式 | 大型蛤刃石斧 | | 19 |
| ⑦〇 | 上ノ原A遺跡 | 一迫町川口乳母沢 | 丘陵 | 天王山式系 | スクレイバー・磨製石斧 石錐・石皿・他 | 天王山式期 | 47 |
| ○ | 上ノ原B遺跡 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | アメリカ式石鎌 | アメリカ式石鎌 | 47 |
| ○ | 山の神出土 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | アメリカ式石鎌 | アメリカ式石鎌 | 47 |
| ○ | 大穴山出土 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | 孫沢上原 | アメリカ式石鎌 | アメリカ式石鎌 | 47 |
| ⑪ | 山王圓遺跡 | 真坂山王道満 | 扇状地 | 山王圓層式 | 石庵丁(?) | | 37 |
| 72 | 滝野出土 | 滝野上大土 | | | 大型蛤刃石斧 | | 37 |

表3 宮城県の弥生時代埋葬址集成

| 番号 | 遺跡名 | 所在地 | 立地 | 時期 | 埋葬形態 | 文献 |
|-----|-------|------------|------|-------|----------|-----------|
| I | 青木遺跡 | 白石市深谷青木 | 台地 | 棚倉式期 | 再葬墓 | 9・10 |
| II | 船渡前遺跡 | 仙台市山田船渡前 | 自然堤防 | 大泉式期 | 土壙墓(?) | 41 |
| III | 西台畠遺跡 | 仙台市郡山二丁目 | 自然堤防 | 樹形圓式期 | 土壙墓・壺棺墓 | 7・10 |
| IV | 南小泉遺跡 | 仙台市達見塚一丁目 | 沖積地 | 樹形圓式期 | 壺棺墓 | 3・6 10 |
| V | 清水洞窟 | 七ヶ浜町代ヶ崎浜清水 | 丘陵端 | 十三塚式期 | 壺棺墓(胎兒骨) | 10 |
| VI | 字南遺跡 | 志波姫町八樟字南 | 台地 | 天王山式期 | 壺棺墓 | 46 |

* ○で囲んだものは発掘調査の実施されたものである。

〈遺跡集成主要文献〉

1. 杉原 荘介 (1936) 「陸前楔形圓貝塚出土の石器」『多賀城町誌』所収
2. 伊東 信雄 (1950) 「東北地方の弥生文化」『文化』第2巻4号
3. 伊東 信雄 (1950) 「仙台市内の古代遺跡」『仙台市史』3
4. 伊具郡社会科研究会 (1952) 『伊具郡郷土誌』
5. 志間 泰治 (1956) 「宮城県亘理郡における考古学上の遺跡」『宮城県の地理と歴史』1
6. 伊東 信雄 (1957) 『古代史』『宮城県史』1
7. 伊藤 玄三 (1958) 「仙台市西台畠出土の弥生式土器」『考古学雑誌』第44巻1号
8. 伊東 信雄 (1960) 「東北北部の弥生式土器」『文化』第24巻1号
9. 伊藤 玄三 (1960) 「宮城県青木の弥生遺跡と出土土器」『東北考古学』1
10. 伊藤 玄三 (1961) 「東北日本における弥生時代の墓制」『文化』第25巻3号
11. 伊藤 玄三 (1966) 「東北」『日本の考古学』III
12. 加藤 孝 (1968) 「宮戸島貝塚寺下園地区出土品に見られる弥生式文化」『仙台湾周辺の考古学的研究』
13. 古川市 (1968) 『古川市史』上巻
14. 宮城県教委 (1968) 「埋蔵文化財緊急調査概報（東北縦貫自動車道遺跡）」『宮城県文化財調査報告書』第17集
15. 志間 泰治 (1971) 『蠟沼遺跡』
16. 太田 昭夫 (1971) 「仮称泉遺跡とその表探遺物について」『宮教考古』第3号
17. 宮城県教委 (1972) 「東北自動車道関係遺跡発掘調査報告（白石市・柴田町・村田町地区）」『宮城県文化財調査報告書』第25集
18. 佐藤 信行 (1972) 「栗原郡における考古学的遺跡（ニ）—栗原郡における弥生文化—」『栗原郷土研究』特集号
19. 築館町 (1972) 『築館町史』
20. 楠本 政助 (1973) 「仙台湾における先史狩漁文化」『矢本町史』第1巻
21. 宮崎町 (1973) 『宮崎町史』
22. 宮城県教委 (1973) 「東北新幹線関係遺跡発掘調査略報」『宮城県文化財調査報告書』第30集
23. 宮城県教委 (1973) 「金剛寺貝塚・今熊野遺跡調査概報」『宮城県文化財調査報告書』第33集
24. 太田 昭夫 (1974) 「仙台平野の弥生土器（1）—岩沼市長岡遺跡（その1）—」『宮教考古』第6号
25. 小野田町 (1974) 『小野田町史』
26. 宮城県教委 (1974) 「東北新幹線関係遺跡調査報告I」『宮城県文化財調査報告書』第35集
27. 宮教大考古研 (1975) 「名取川水系分布調査予報」『宮教考古』第7号
28. 名取市教委 (1975) 「宮下遺跡—名取市宮下における古代集落の発掘調査概報—」『名取市文化財調査報告書』第1集
29. 亘理町 (1975) 『亘理町史』上巻
30. 大和町 (1975) 『大和町史』
31. 宮城県教委 (1975) 「宮前遺跡—亘理町における古代集落の発掘調査概要」『宮城県文化財調査報告書』第38集
32. 白石市 (1976) 『白石市史』別巻（考古資料編）
33. 山元町教委 (1976) 『山元町の文化財』
34. 柴田町教委 (1976) 「船迫ニュータウン地内遺跡調査報告」『柴田町文化財報告書』第8集
35. 仙台市教委 (1976) 「昭和50年度史跡遠見塚古墳環境整備調査概報」『仙台市文化財調査報告書』第11集
36. 石巻市教委 (1976) 「沼津貝塚保存管理計画策定事業報告書」
37. 一迫町 (1976) 『一迫町史』
38. 宮城県教委 (1976) 「宮城県文化財発掘調査略報（昭和50年度）」『宮城県文化財調査報告書』第42集
39. 宮城県教委 (1976) 「宮城県遺跡地名表」『宮城県文化財調査報告書』第46集
40. 村田町 (1977) 『村田町史』
41. 宮城県教委 (1977) 「清太原西遺跡・船渡前遺跡」『宮城県文化財調査報告書』第49集
42. 名取市教委 (1978) 「十三塚遺跡」『名取市文化財調査報告書』第4集
43. 仙台市教委 (1978) 「南小泉遺跡—範囲確認調査概報—」『仙台市文化財調査報告書』第14集
44. 宮城県多賀城跡調査研究所(1978) 「多賀城跡昭和52年度発掘調査概報」『宮城県多賀城跡調査研究所年報』第14集
45. 宮城県教委 (1978) 「北沢遺跡発掘調査概報」『宮城県文化財調査報告書』第56集
46. 宮城県教委 (1978) 「志波姫町八樟宇南遺跡現地説明会資料」
47. 佐藤信行他 (1978) 「上ノ原A遺跡—弥生時代の住居跡—」『宮城県一迫町文化財調査報告書—』第3集
48. 色麻町 (1979) 『色麻町史』



付図 本文関係遺跡分布図